

豊かな明日を拓く

WAKITA

2023年2月期 連結決算の概要

1. 損益計算書

2023年2月期は、期初計画に届かなかったものの、前期比増収増益を達成。EBITDAも伸長。
 売上総利益は計画を上回るも、販管費が人件費を中心に増加。投資有価証券売却による特別利益もあり、
 当期純利益は計画達成。

(単位：百万円)

	2022年2月		2023年2月		前年対比		期初計画	
		対売上高 比率		対売上高 比率	増減額	増減率		対売上高 比率
売上高	74,989	—	78,870	—	+3,880	+5.2%	79,000	—
売上総利益	19,965	26.6%	21,495	27.3%	+1,530	+7.7%	21,000	26.6%
販管費 ※	14,459	19.3%	15,730	19.9%	+1,271	+8.8%	15,000	19.0%
うち人件費	5,740	7.7%	6,327	8.0%	+586	+10.2%	—	—
営業利益	5,506	7.3%	5,765	7.3%	+259	+4.7%	6,000	7.6%
経常利益	5,661	7.5%	5,880	7.5%	+219	+3.9%	6,150	7.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,573	4.8%	3,901	4.9%	+327	+9.2%	3,700	4.7%
EBITDA	11,683	15.6%	13,020	16.5%	+1,336	+11.4%	—	—

※人件費は給与、賞与のみの合計額。尚、福利厚生費、旅費、求人費用なども併せて増加。

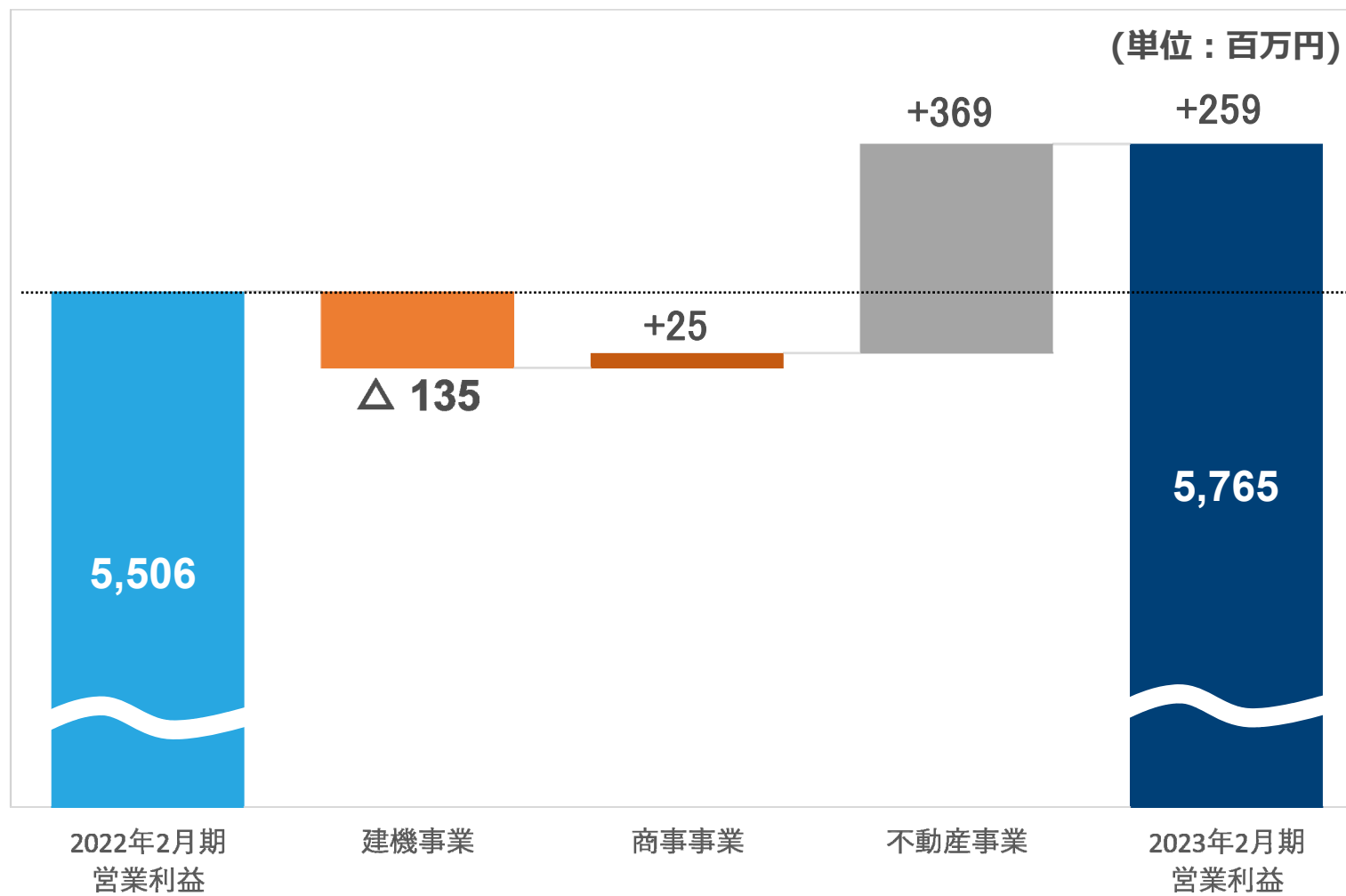
2. セグメント別の状況

- 建機事業** : レンタル資産機の高水準投資と建設コスト上昇に伴う価格競争激化により減益。
商事事業 : カラオケ部門は収益認識に関する会計基準の適用により売上高減少も業績回復基調。
 介護部門はレンタル用品の積極的な先行投資のため減益。
不動産事業 : 賃貸部門が堅調推移。ホテル事業の回復と賃貸不動産の売却により増収増益。

(単位：百万円)

	建機事業			商事事業			不動産事業		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率
2022年2月期実績	63,548	3,930	6.2%	6,122	359	5.9%	5,318	1,216	22.9%
2023年2月期実績	69,049	3,794	5.5%	4,003	385	9.6%	5,817	1,585	27.3%
前年対比 増減額	+5,500	△135	—	△2,119	+25	—	+499	+369	—
2023年2月期計画	70,000	4,250	6.1%	3,600	450	12.5%	5,400	1,300	24.1%
計画対比 増減額	△950	△455	—	+403	△64	—	+417	+285	—

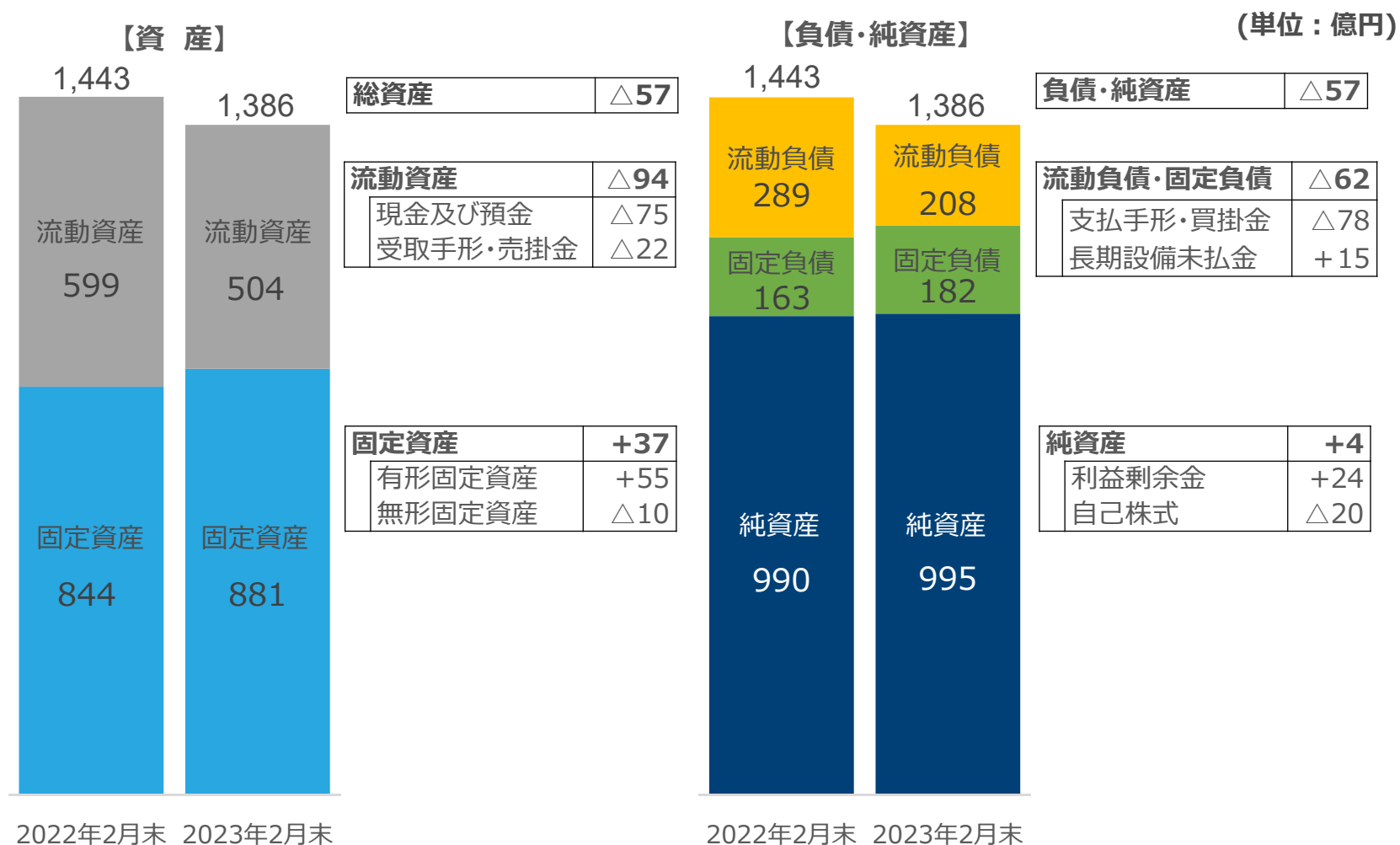
3. セグメント別営業利益増減要因



4. 貸借対照表

総資産：中小仕入れ業者への支払早期化及び支払条件整備による効率化推進。

純資産：自己株式20億円取得済み。

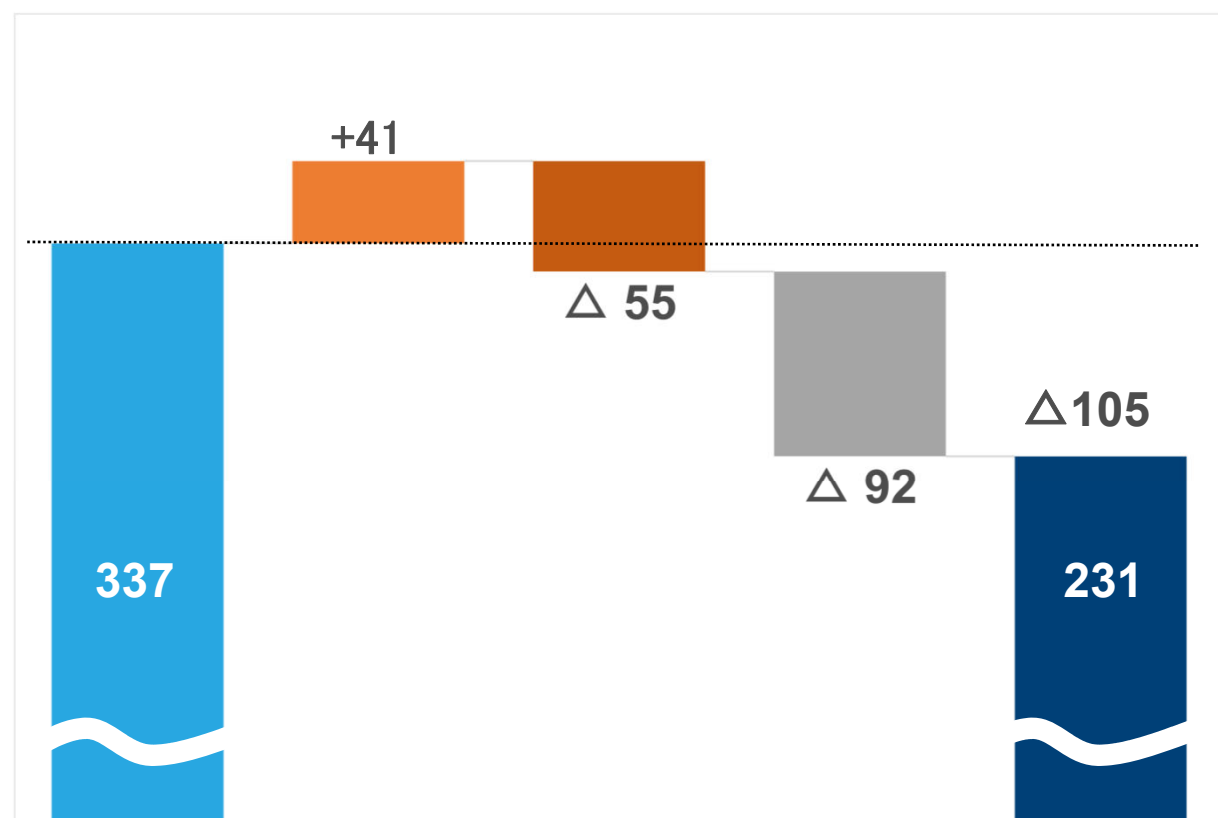


5. キャッシュ・フローの状況

2023年2月期は財務CF、投資CFの減少を営業CFで賄いきれず。

<前期比減少の主要因>

営業CF：仕入債務の減少 投資CF：有形固定資産の取得 財務CF：自己株式取得



(単位：億円)

営業CF	+41
税金等調整前当期純利益	+62
減価償却費	+61
仕入債務の減少額	△79

投資CF	△55
有形固定資産の取得	△59

財務CF	△92
割賦債務の返済	△50
自己株式取得による支出	△20
配当金の支払額	△17

現預金期首残高

営業CF

投資CF

財務CF

現預金期末残高

6. グループ各社の業績

建機レンタル：売上堅調ながらも先行投資や資材価格高騰の影響により利益横ばい

建機その他：高水準投資及び円安による仕入価格上昇があったが、需要回復基調を継続し、減益幅縮小

介護レンタル：営業拠点の整備とレンタル用品の積極的な先行投資により減益

(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	2022年 2月期	2023年 2月期	前年対比	増減率	2022年 2月期	2023年 2月期	前年対比	増減率
ワキタ（単体）	53,430	53,682	+252	+0.5%	4,529	4,761	+232	+5.1%
建機レンタル：6社 ※1	7,743	9,981	+2,238	+28.9%	705	723	+17	+2.5%
建機その他：4社 ※2	13,646	15,290	+1,643	+12.0%	1,078	1,076	△2	△0.2%
介護レンタル：1社 ※3	1,883	2,039	+156	+8.3%	274	231	△42	△15.5%
連結調整	△1,714	△2,124	△410	—	△1,081	△1,027	+54	—
合計	74,989	78,870	+3,880	+5.2%	5,506	5,765	+259	+4.7%

※1：千葉リース工業(株)、(株)泉リース、信陽機材リース販売(株)、(株)クリーン長野、(株)グランドアース九州、(株)ワキタ・ヤマケイ

※2：八洲商会(株)、東日興産(株)、(株)泰成重機、(株)CSS技術開発

※3：サンネットワークリブ(株)

7. 2024年2月期の見通し

(単位：百万円)

	2023年2月期		2024年2月期		前年対比	
		対売上高 比率	(計画)	対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	78,870	—	90,000	—	+11,129	+14.1%
売上総利益	21,495	27.3%	25,500	28.3%	+4,004	+18.6%
販管費	15,730	19.9%	19,100	21.2%	+3,369	+21.4%
営業利益	5,765	7.3%	6,400	7.1%	+634	+11.0%
経常利益	5,880	7.5%	6,550	7.3%	+669	+11.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,901	4.9%	4,200	4.7%	+298	+7.6%

8. セグメント別の見通し

建機事業 : 新規投入したレンタル資産機の稼働率向上と販売/レンタルの総合政策により収益改善

商事事業 : 介護部門は先行投資優先 (株)ワキタケアネット第2四半期より業績組み入れ)

不動産事業 : 賃貸不動産の入替による売却計画で増収ながらも、光熱費増加の影響あり

(単位: 百万円)

	建機事業			商事事業			不動産事業		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率
2022年2月期実績	63,548	3,930	6.2%	6,122	359	5.9%	5,318	1,216	22.9%
2023年2月期実績	69,049	3,794	5.5%	4,003	385	9.6%	5,817	1,585	27.3%
前年対比 増減額	+5,500	△135	—	△2,119	+25	—	+499	+369	—
2024年2月期計画	75,500	4,400	5.8%	7,900	400	5.1%	6,600	1,600	24.2%
前年対比 増減額	+6,450	+605	—	+3,896	+14	—	+782	+14	—

9. 自己株式の状況

1. 2023年2月期に取得した自己株式

- (1) 取得した株式の総数 1,753,400株
- (2) 株式の取得価格の総額 1,999,944,200円

2. 2024年2月期に取得予定の自己株式

2023年4月7日開催の取締役会における決議内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 2,100,000株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合4.18%）
- (3) 株式の取得価格の総額 2,500,000,000円（上限）
- (4) 取得期間 2023年4月10日から2024年2月29日

10. 株主還元について

	年間配当金	配当金総額	配当性向	総還元性向
2021年2月期	30.00円	1,560百万円	48.8%	48.8%
2022年2月期	33.00円	1,716百万円	47.9%	47.9%
2023年2月期	38.00円	1,909百万円	49.7%	100.2%
2024年2月期（予想）	43.00円	—	51.3%	100.0%

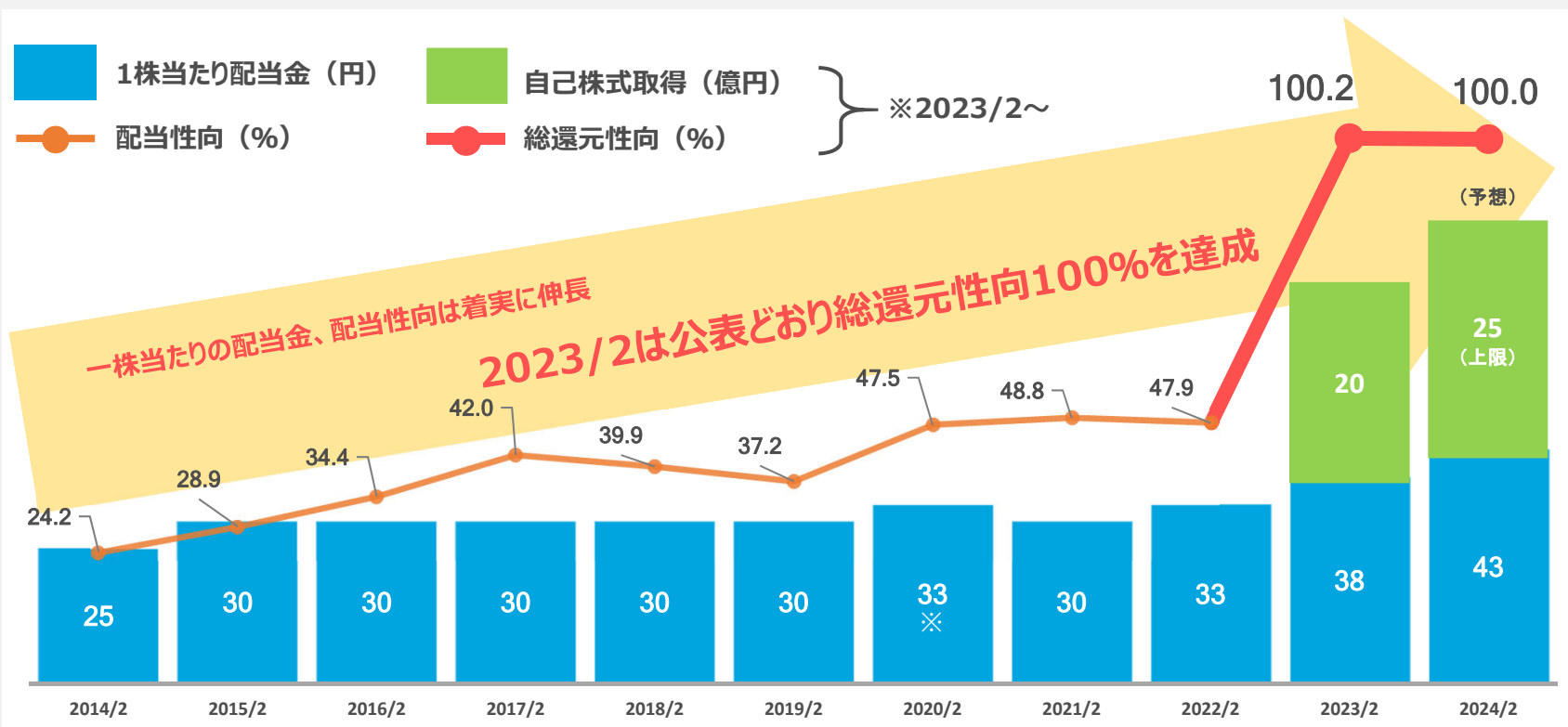
- ・2023年2月期は配当予想を2円増配から5円増配に上方修正
- ・2024年2月期は増益予想を踏まえ5円増配予定
- ・2023年2月期を初年度とする中期3カ年計画において、総還元性向100%を公約

11. 株主還元の推移

【2025 中期経営期間の方針】

2023年2月期～2025年2月期の3年間

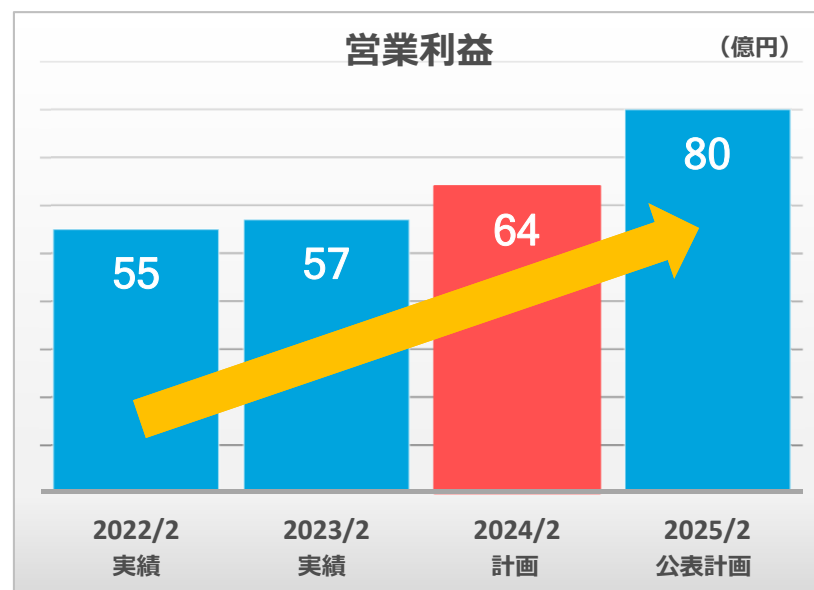
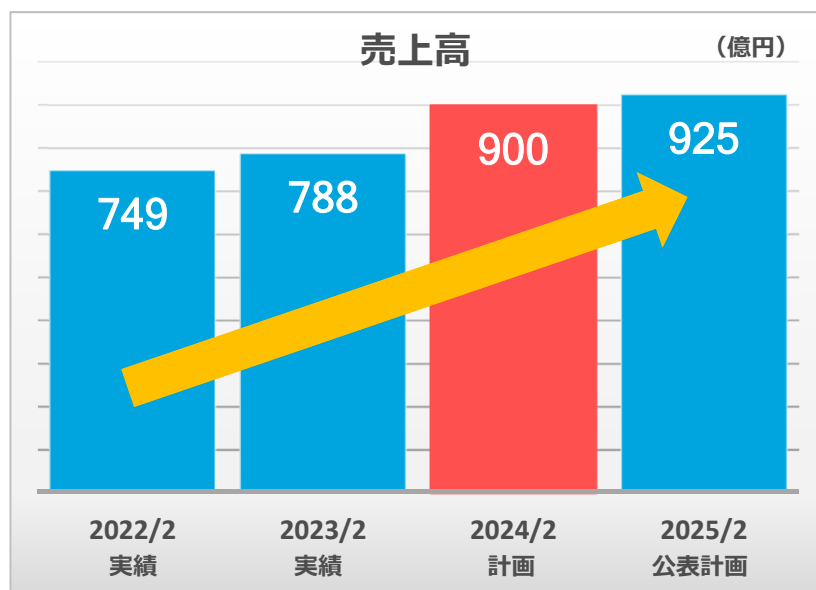
毎期、配当と自己株式取得を加えた総還元性向を100%へ



※：2020年2月期は、設立60周年記念配当（3円）を実施

12. 2025中期経営計画 数値目標（連結）推移

	2022年 2月期 (実績)	2023年 2月期 (実績)	2024年 2月期 (計画)	2025年 2月期 (公表計画)
売上高	749億円	788億円	900億円	925億円
営業利益	55億円	57億円	64億円	80億円
EBITDA	116億円	130億円	—	140億円
ROE	3.7%	4.0%	4.2%	5.0%



13. 今期の建機事業の戦略と取組方針

中核事業 としての戦略

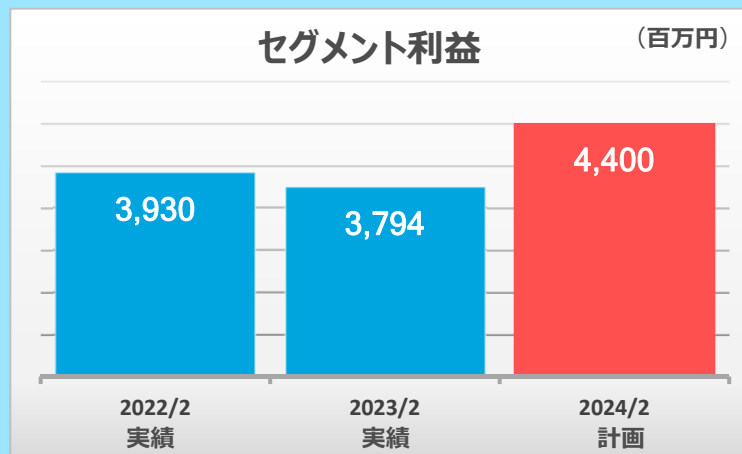
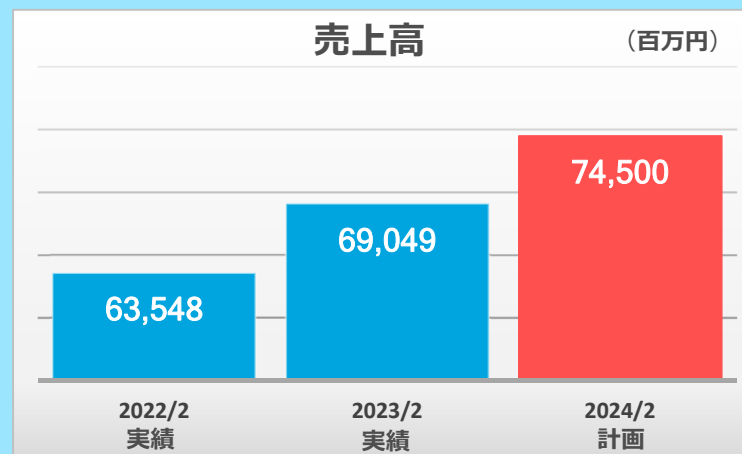
- 国内レンタルネットワークの拡充
一関・東広島OPEN（3月）
3Qを目安に更に2店舗を拡充予定

- 大裕株式会社をグループ化
建設業界DX化を実現へ



- 引き続きレンタル資産の高水準投資
(ICT・環境対応型建機含む)

建機事業の実績・計画



14. 今期の商事事業の戦略と取組方針

チャレンジ事業

としての戦略

【カラオケ事業】

- 唯一の商社としての独自ポジションの更なる確立
- 新たな市場への商品供給

【介護事業】

- 株式会社ワキタケアネットをグループ化
(旧株式会社ニチイケアネット)

介護機器レンタル事業市場での地位確立

グループ合わせて国内50を超える拠点へ



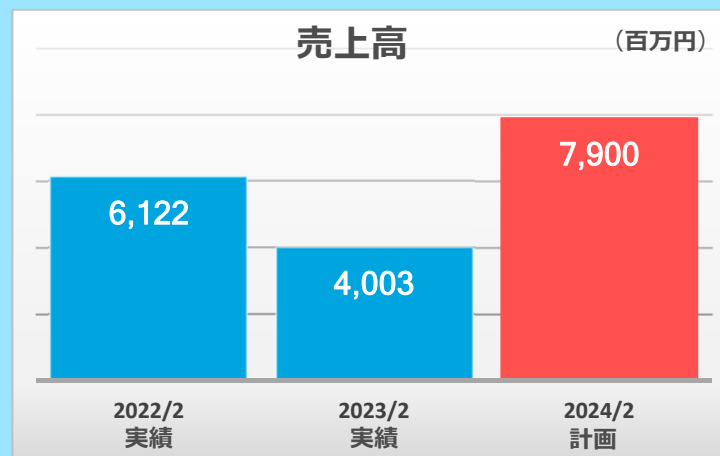
介護レンタル機器仕入の効率化

配送、商品管理等のノウハウ共有

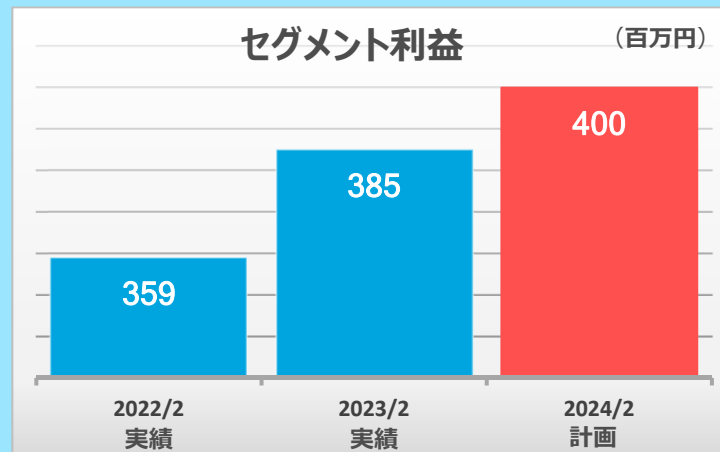
拠点の環境整備と拡充

商事事業の実績・計画

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



※カラオケ事業の売上は2023年2月期より会計基準を変更予定

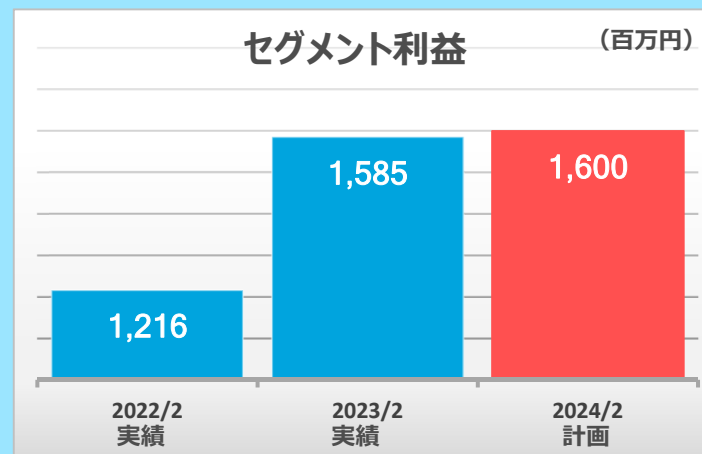
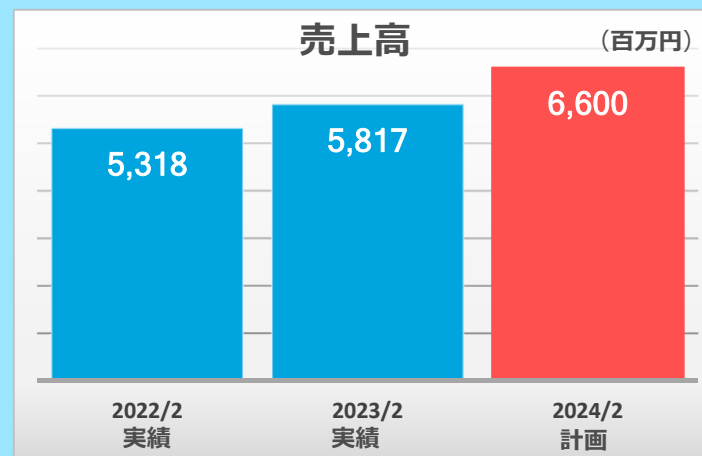
15. 今期の不動産事業の戦略と取組方針

安定収益事業 としての戦略

- CORDIAブランド ホテル事業リスタート
- ポートフォリオの継続的見直し
- プロパティマネジメントの強化

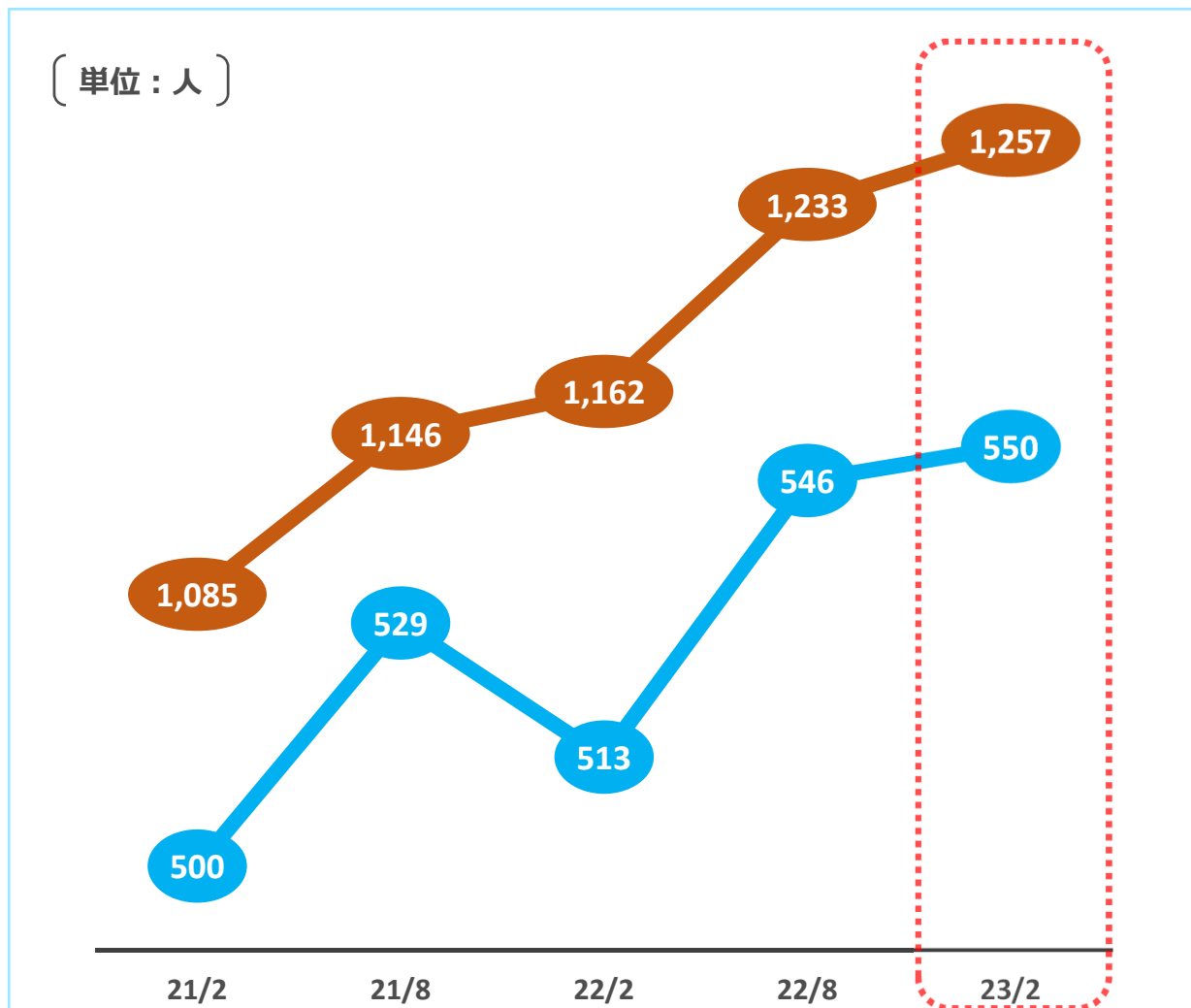


不動産事業の実績・計画



16. 人的資本の推移(従業員数)

■ 連結正社員数 ■ 単体正社員数



21/2 対比

連結	172人増員 115.9%
----	------------------

単体	50人増員 110.0%
----	-----------------

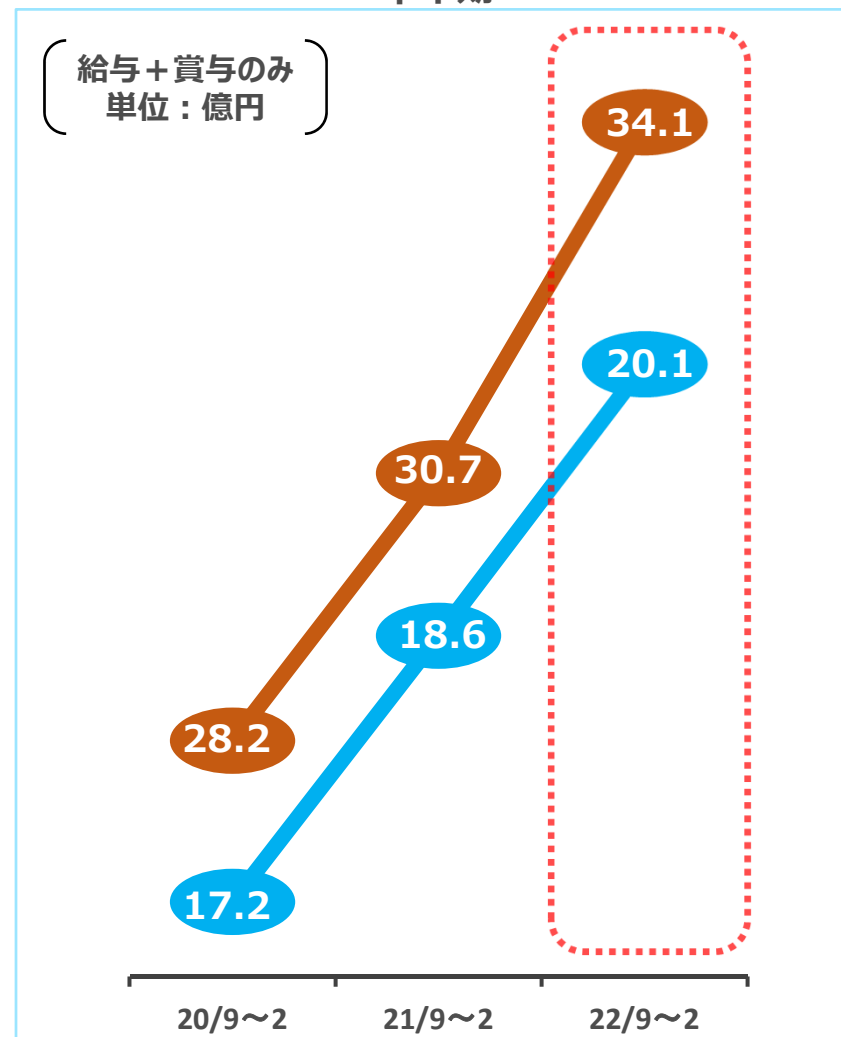
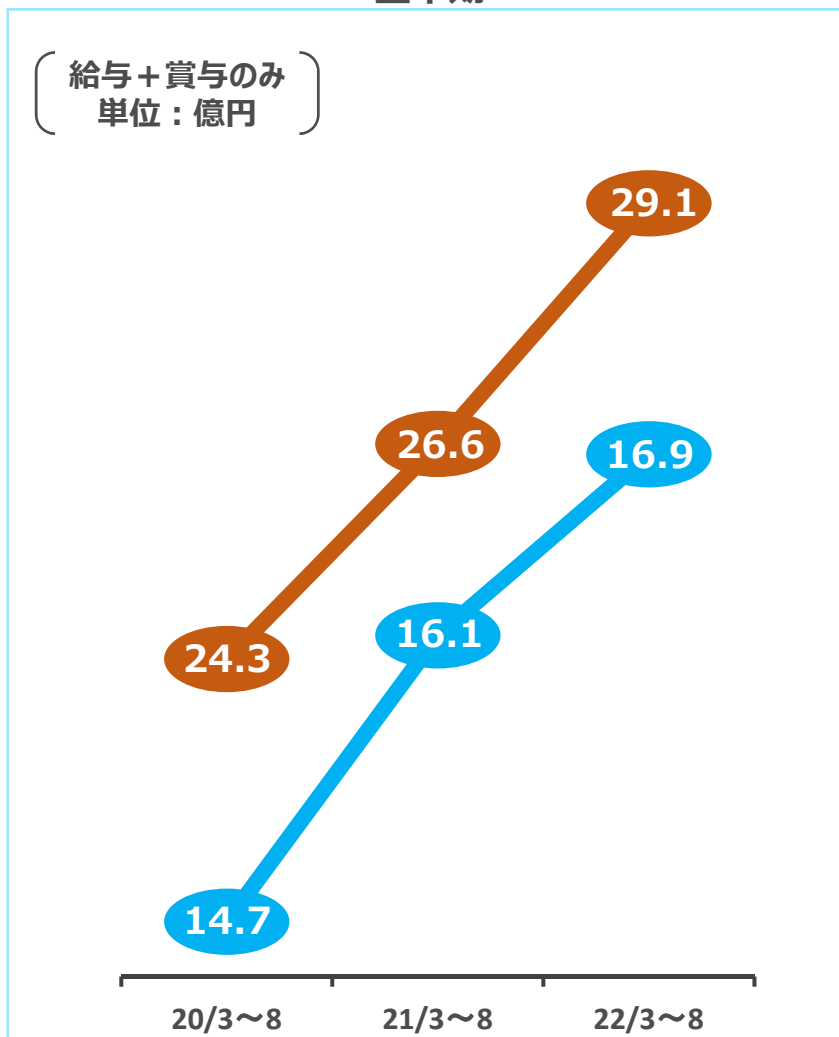
17. 人的資本の推移(人件費)

■ 連結人件費

■ 単体人件費

上半期

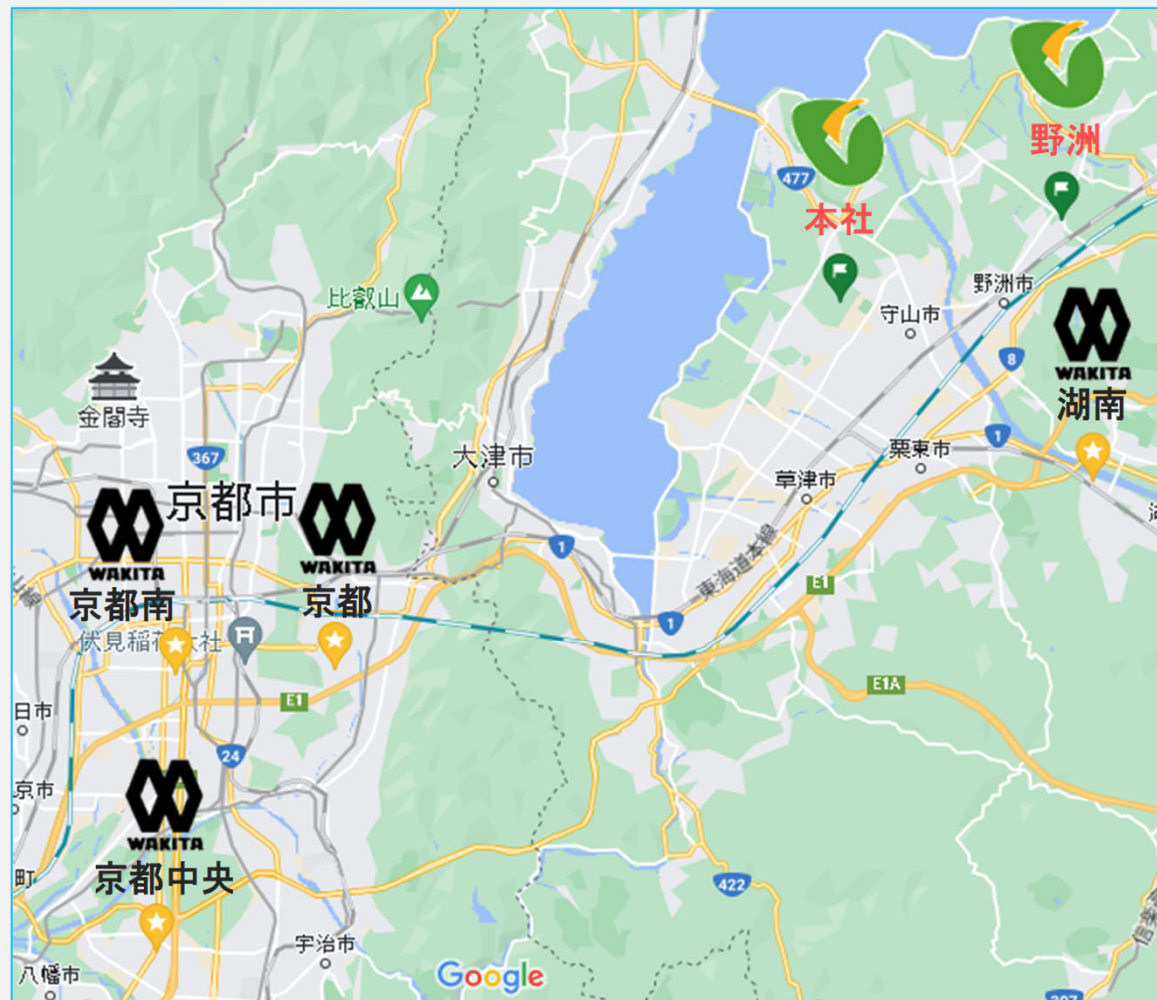
下半期



18. トピック (1) グループ経営の強化①

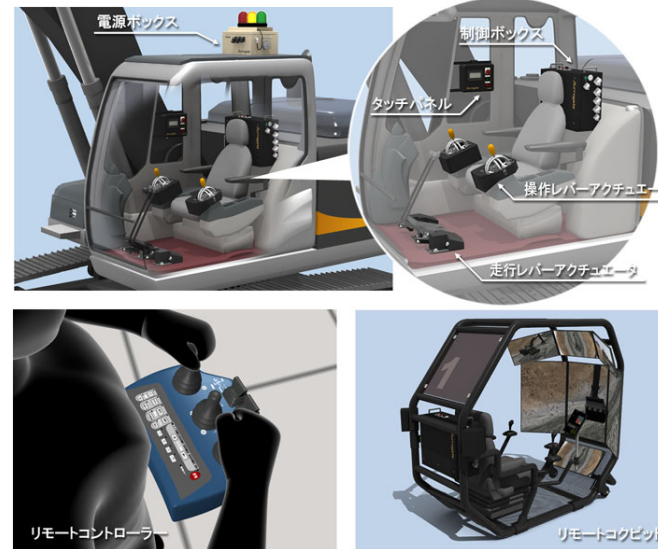
2月 **大喜産業株式会社**をグループ化（本社：滋賀県守山市）

京滋地区における既存拠点とのシナジー効果に期待



19. トピック (1) グループ経営の強化②

3月 **大裕株式会社**をグループ化 (本社：大阪府寝屋川市)
 当社グループのICT戦略をワンステージ上へ押し上げる



消波ブロック吊上



クイモニ

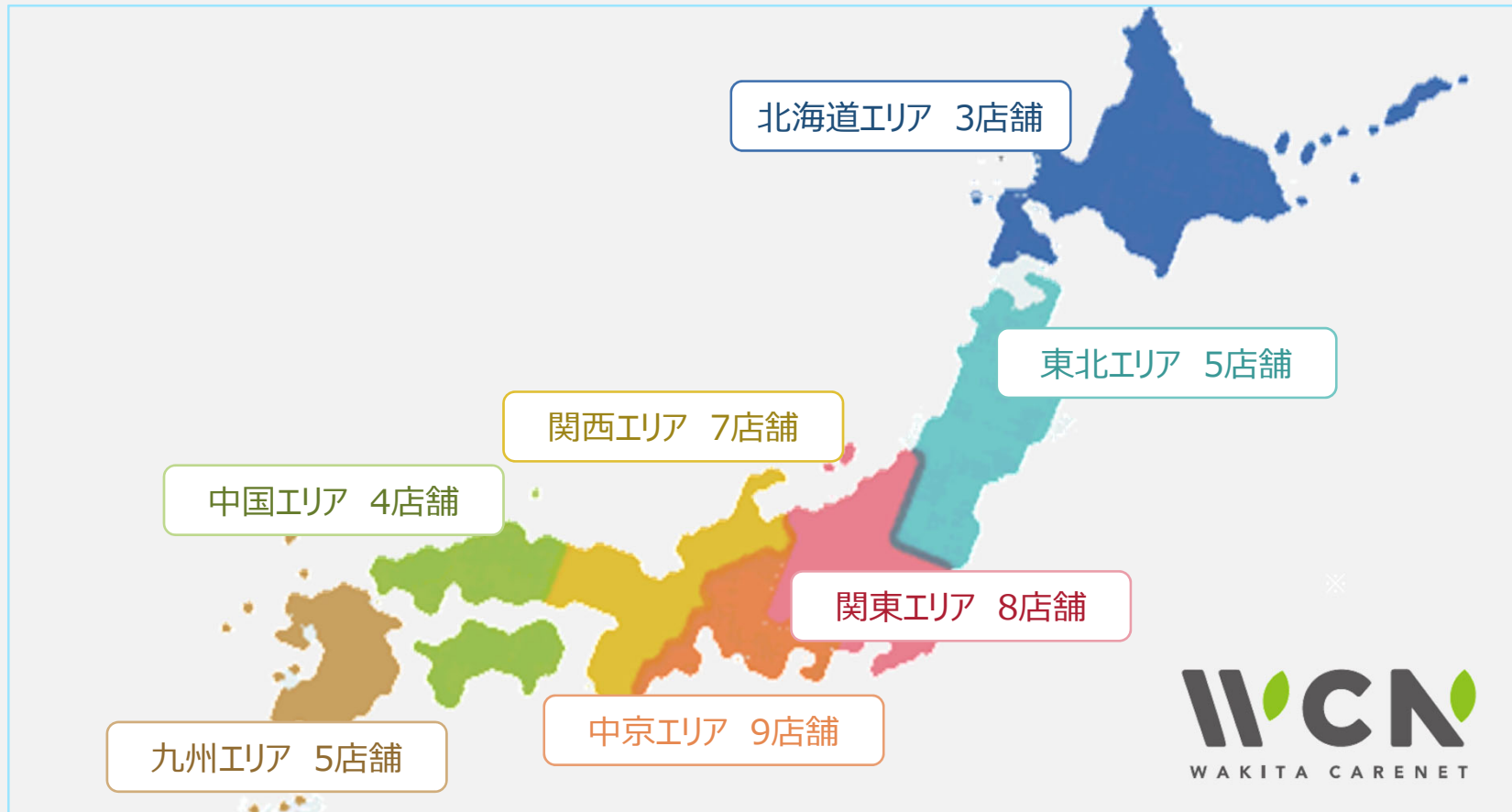


20. トピック (1) グループ経営の強化③

3月 **株式会社ワキタケアネット**をグループ化（本社：東京都千代田区）

（旧株式会社ニチイケアネット）

サンネットワークリブ株式会社との連携により、国内50を超える拠点へ



21. トピック (2) 新店舗開設

3月 一関営業所を開設



一関営業所

岩手県一関市山目字十二神61番地 1

所長 熊谷 智之

22. トピック (2) 新店舗開設

3月 東広島営業所を開設



東広島営業所

広島県東広島市八本松東二丁目4番52号

所長 岩尾 隆司



株式会社 ワキタ (東証プライム市場、証券コード8125)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-3-20
TEL 06-6449-1901 (代表)
E-mail : info-soumu@wakita.co.jp
<https://www.wakita.co.jp/>



本資料は当社の業績及び今後の経営戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券並びに当社商品への募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。尚、当資料に掲載された計画・見通し等は、作成時点での当社が把握し入手可能な情報からの判断及び想定に基づくものであり、経営環境の変動等により今後変更される可能性があり、実際の業績等は異なる場合がありますことを予めご了承ください。